



師走の候、いかがお過ごしでしょうか。12月に入り、インフルエンザが流行して学級閉鎖が新聞記事に目立つ季節になりました。インフルエンザをはじめとした感染症予防の基本は、「規則正しい健康的な生活をして免疫力を低下させない」とことと「身の回りを清潔にして病原菌から守る」ことです。西小では、子ども達の健康のために、インフルエンザをはじめ感染症の予防に力を入れています。子ども達が元気に過ごせるように、家庭でも次の2点を励行していただけるようご理解・ご協力のほどよろしくお願いします。

○手洗い うがい マスク(咳エチケット)

○早寝・早起き・朝ご飯

I 子ども達の「自己肯定感」の向上のために家庭で意識してほしいこと

スペースの都合でお伝えできることが制限されますが、教育再生実行会議 第十次提言(H29,6,1)では、「子ども達の自己肯定感の向上」が重視されています。大人が子供たちに向き合う際に大切なこととしていくつか上げられていますが、その中でも、○大人自身も自己肯定感を持って子供と接すること ○様々な場面で、子供の良いところを褒めたり認めてあげたりすること が大切であるとされています。西小の教育の中核も「子ども達の自己肯定感の向上」であり、「子ども達一人一人が認められていると感じる教育(授業づくり、行事づくり、日々の指導と生活)」を重視しています。そのために、「認める・ほめる」ことを中心に指導しています。子どもは一人一人違います。「みんなちがって みんないい」のです。子ども達一人一人が自己肯定感をもって、自分らしく生きていけるように、これからも家庭と連携して「子ども達の自己肯定感の向上」の指導に励みたいと考えています。学校と家庭で同じ方向性をもって進めていけたら幸いです。

II 頑張っている子供達のように

○実感を伴った理解ができた！ 11/22 3,4年福祉移動講座

聴覚障害者の方と視覚障がい者の方から日常生活や体験談を聞いたり、手話体験やアイマスク体験(自分の名前を書いたり廊下歩行)を行ったりしました。子ども達に感想を聞いたところ、「アイマスク体験で杖を使って歩いたら、すごく怖かった。目の見えない人はいつもこんな怖い思いをしてるんだな…」「大人になったら、障がいのある人を助けてあげたい」等が出ました。



○協力して作って楽しかった！ 11/27 日産ものづくりキャラバン 5年生出前授業

「日産ものづくりキャラバン」とは、「モノづくりの楽しさ」や、効率良く品質の高い生産を行うための創意工夫を実感してもらう体験型教育支援プログラムの出前授業です。子ども達に感想を聞いたところ、「流れ作業で車の模型を作るときに、みんなで協力して作ったのが楽しかった」、「目標時間内に作れるようにがんばった」「ものづくりキャラバンの講師の方が整理整頓すると早く出来るよと言ってくれて、整理整頓したら早くできた」等が出ました。



○いろいろ話を聴いたり見学できたりしてよかった！ 11/27 スーパーかましん見学

社会科「売るしごと」において、スーパーマーケットにおける店の工夫と働く人の様子について調べるために、かましん自治医大店に見学に行ってきました。普段見られないスーパーの裏側を見たり、お客さんや店員さんにインタビューしたりしました。西小の子ども達は物怖じせず積極的にインタビューできて素晴らしかったです。子ども達の感想は、「スーパーの裏側をいっぱい見られてよかった」、「魚をさばくのがすごかった」等が出ました。(写真はスーパーの裏側「鮮魚部」です)



○国小児童と協力してきれいにできた！ 11/29 里山活動

市の文化財課との共同事業でもある「里山活動(国分寺跡の落ち葉さらい)」に、小小連携の一環として、国小の4年生も来てくれました。「大切なふるさとの歴史ある里山をきれいにしよう」の目当てのもとに、西小と国小の子ども達が一生懸命落ち葉さらいをしました。活動前は、まるで落ち葉の海のようなすごい量の落ち葉でしたが、子ども達の頑張りできれいになりました。子ども達にとって、とても意味のある教育活動になりました。



○一段と親しくなった！ 12/11 第2回 国小との交流授業

教室での交流活動では、自己紹介したり、質問し合ったりして互いをさらに知ることができました。また、その後の体育の交流授業では、さらに一体となって楽しく活動しました。西小の子ども達は、普段から人前で活動しているので、児童全員一人一人が堂々と楽しく交流できました。次年度は、小小連携をさらに広げ、深めていきます。(写真は教室での交流)



III 皆様に来ていただいて感謝！ 授業参観・スマイルフェスティバル

12/8 の授業参観・スマイルフェスティバルにたくさんのご家族の皆さんに来ていただいて感謝しております。スマイルフェスティバルでは、「みんなのよいところを みんなで認め合おう」の目当てのもとに、全



校児童一人一人が得意なことや自慢したいことを発表しました。スマイルフェスティバルは、豊かな人間性、自尊感情、良さを認め合える明るく望ましい人間関係を育む行事です。今年は、近藤先生を含む3名の琴の先生方も来校し、子ども達と一緒にルパン三世を琴で演奏してくれました。有り難いことです。(写真は全校合唱「ふるさと」と琴の演奏)

IV 地域の皆様、ご家族の皆様、有り難うございました。

今年一年間、地域の皆様とご家族の皆様には、各種行事をはじめ西小の教育活動へのご理解・ご協力ありがとうございました。皆様のおかげで、子ども達は楽しく充実した学校生活を送ることができました。2018年が子ども達にとっても皆様にとっても「よい年」となることを強く願っております。